

ビデオ審査について

1. ビデオ審査の概要

チームごとに5分間のビデオを撮影・作成してください(2分間の自由撮影と3分間の固定撮影)。提出期間は8月28日から9月7日(必着)までです。9月7日までにビデオが提出されなかったロボットは棄権とします。

審査委員によるビデオ審査会を9月17日に開催して、賞を授与するロボットを決定します。審査内容はロボットの完成度、独創性、運んだアイテム数などです。

2. 競技規則等の変更点

ビデオ審査での競技であること、全参加校にアイテム等を提供することから、4月に公開した「競技規則」および「競技台・アイテム・ゴールレイアウト」を一部変更します。

- ・全参加校に、アイテムすべてと【レアメタルボックス】、【プラスチックエリア】、【有毒物コンテナ】のゴムシート、【レアメタル坑道】を提供しますが、【メタルエリア】は代用品を提供します。大型の部品、すなわち競技台、資源ヤード、バリケード(高校用)は提供しません。(「4. 提供するアイテム等」を参照)
- ・競技台、資源ヤード、バリケード(高校用)は設置しなくても構いません。(「5. 競技台とゴールの配置の変更」を参照)

3. マシン(ロボット本体)の機体検査に関して

機体検査は行いませんが、同じ条件で競技するための前提となりますので、サイズと消費電力は順守してください。

4. 提供するアイテム等(木製ブロックは要返却)

以下のアイテム等を提供します。競技規則 p.7、p.9~19 を参照してください。なお、**木製のブロックは特注品**ですので、仁科会館に着払いにて9月16日までにご返却をお願いします。返送の際は、木製ブロックを収納している小型の段ボール箱(250×180×163mm)を用いてください。

木製のブロック：

赤色コーン	1個	※要返却
黄色穴なしブロック	6個	※要返却
赤色穴あきブロック	3個	※要返却
青色コーン	1個	※要返却
緑色円柱ブロック	3個	※要返却
青色穴あきブロック	2個	※要返却
無色穴あきブロック	14個	※要返却
輪投げの輪	4個	
【レアメタルボックス】	1個	
【メタルエリア】代用品	1個	※プラスチックエリアと同じもの
【プラスチックエリア】	1個	
【有毒物コンテナ】のゴムシート	1個	※PETは提供済み
【レアメタル鉱道】	2個	

輪投げの輪はピンク色以外の色の輪もあります。ご了承ください。

【メタルエリア】は代用品として【プラスチックエリア】と同じものを用います。プラスチック製ごみ箱の底にスペーサーの板(裏表ともに両面テープを貼る)をはさみ、木製円板を固定してください。**正規の【メタルエリア】とは形が異なり、高さが12mm高くなる事**をご了承ください。

ください。

以下の大型の部品は貸し出せませんので、ご了承ください。

競技台

資源ヤード

バリケード（高校用）

5. 競技台等の変更

競技台を所有している学校はそれを使用して構いません。競技台を所有していない学校は平らな場所に右図のように養生テープ等を貼り、競技エリア、ゴールエリア、廃棄物エリア、スタートエリアを示してください。平らな場所であれば床の材質は問いません。

注：競技規則 p.9, 15 の寸法は基本的に外寸を表示しています。競技台の端は幅 12mm です。競技エリアは 2106×2706mm となります。

資源ヤードや高校用のバリケードは設置しなくても構いません。

有毒物コンテナ、プラスチックエリア、メタルエリア代用品、レアメタルボックスは競技規則に従って配置してください。ただし、資源ヤードがないので床に直に置いてください。床に固定する必要はありませんが、競技中にゴールエリアからはみ出さないようにしてください。アイテムの初期配置にも、変更点はありません。競技規則に従って配置してください。

有毒物コンテナ、プラスチックエリア、メタルエリア代用品、レアメタルボックスの位置は、競技規則では競技台の外寸や資源ヤードを基準としています。配置の参考のため、競技エリアの端やゴールエリアのテープを基準とした位置を図示します。なお、メタルエリア代用品は底面の直径が 160mm で上面の直径 200mm より小さいため、底面の配置を図示しています。

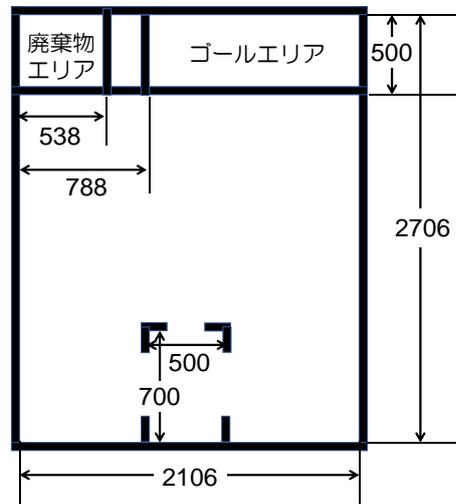


図 2. 競技台寸法とゴールエリア。外周とスタートエリアの長さはテープの内側が基準。他のテープの位置の基準は図 3 を参照。

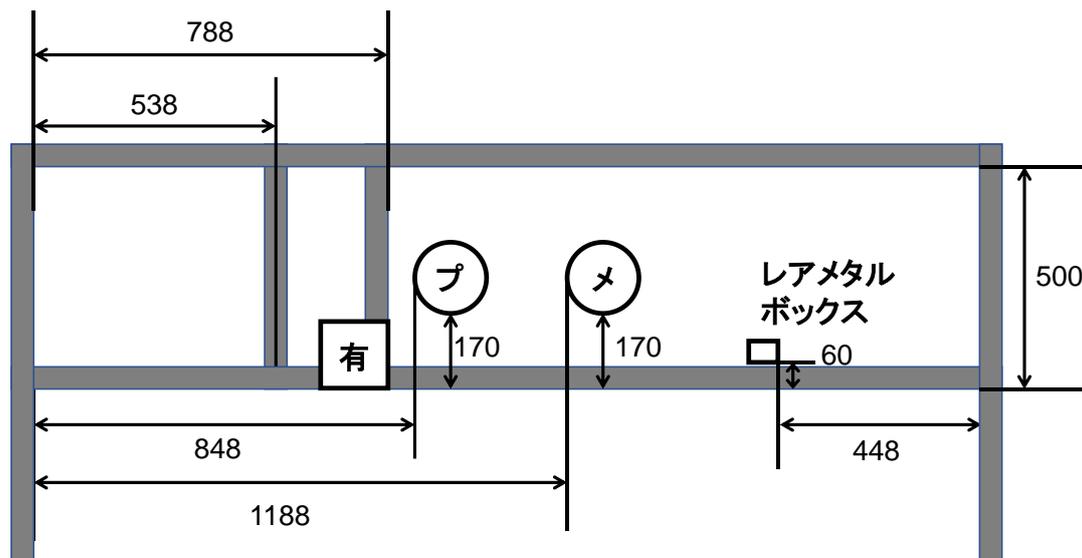


図 3. ゴールの配置。幅 50mm の養生テープで区切った場合を想定している。「有」は有毒物コンテナ、「プ」はプラスチックエリア、「メ」はメタルエリア代用品。有毒物コンテナはテープの右と下に合わせる。メタルエリア代用品は底面（直径 160mm）の位置。

83%88%E3%81%95%E3%82%8C%E3%81%A6%E3%81%84%E3%82%8B%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB%E5%BD%A2%E5%BC%8F-b271ca1d-0d26-d0bd-a139-70bf10f19a1b

【参考】見本のビデオは、光学ズームできない iPhone で撮影した動画 (.mov) を、Windows 10 の標準ソフト「ビデオエディター」で編集し、1080p でエクスポート (.mp4) しています。固定カメラによる撮影部分では、iPhone を競技エリアの角から 2.5m の位置に、高さ 1.5m の脚立の上に手でしっかりと固定して撮影しました。ズーム機能の付いたスマートフォンやビデオカメラであれば、もう少し接近して撮影できます。



図 5. 固定カメラによる見本ビデオ撮影の様子

7. ロボコン記録集用の写真

ロボコン記録集に掲載する写真を以下の要領で 1 枚ずつ撮影してください。これらの写真は RSK および笠岡放送に提供される可能性がありますので、もし提供できない場合はその旨事務局までご連絡ください。

- ・ロボットと構成メンバーが写った縦長の写真（「制作の記録」用）
- ・ロボットだけが写った縦長の写真（「ロボット入賞作品」用）

写真データの JPEG ファイルは、仁科会館にメールで送付するか、DVD 等のメディアに保存して 9月7日までに仁科会館に送付してください。画素数は 1334×2000 ピクセル以上としてください。

8. 服装

ビデオに映る生徒・先生は ロボコンTシャツを着用してください。

9. ロボット製作補助金関係

“ロボコン 2022” ロボット製作経費報告書を 9月7日までに仁科会館に送付してください。報告書の様式は仁科会館のホームページからダウンロードできます。
アイテムを運ぶ機能を持つことが、ビデオで示されているマシーンについて支給します。

10. 最終打ち合わせ会について

8月21日（日）に予定していた最終打ち合わせ会は開催しません。

11. 締切まとめ

各提出物の締切（必着）は以下のとおりです。

第2次参加申込書 差替	8月22日
ビデオ提出	9月7日
記録集用の写真	9月7日
ロボット製作経費報告書	9月7日
木製ブロックの返却	9月16日

12. 配布 DVD

本日、配布している DVD には以下のファイルが保存されています。

- ・見本のビデオ
- ・ビデオ審査について（この文書）